資料１３

八千代中学校・広野小学校適正規模の確保等地域検討委員会ニュース

令和８年６月　第１号　八千代中学校・広野小学校適正規模の確保等地域検討委員会事務局

帯広市教育委員会では、子どもたち一人ひとりの資質や能力を十分に伸ばしていくことのできるより良い教育環境を目指した具体的な取り組みの進め方を示すものとして、令和８年３月に、「帯広市立小中学校適正規模の確保等に関する計画（後期計画）」を策定しました。

この計画の中で、後期計画期間（令和８年度～令和９年度）に具体的な取り組みを進める学校として選定した八千代中学校と広野小学校の今後のあり方を検討するために、小中学校及び未就学児童の保護者や地域住民の代表などで構成する「八千代中学校・広野小学校適正規模の確保等地域検討委員会」を設置しました。

その１回目の会議を６月４日（木）に開催しましたので、お知らせします。

◆地域検討委員会のメンバー構成

八千代中学校・広野小学校のＰＴＡ代表者	４名
未就学児童保護者の代表者	１名
連合町内会の代表者	３名
八千代中学校・広野小学校の校長	２名
広野保育所長	１名
生涯学習推進委員長	１名
ファシリテーター	１名



◆第１回地域検討委員会の様子

互選により委員長に八千代中学校長の坂田委員が選出され、副委員長には八千代中学校ＰＴＡ会長の桜井委員が指名されました。

ファシリテーターである北海道教育大学釧路校の棚澤教授の進行のもとで、地域検討委員会の概要、これまでの適正規模の確保等の取組状況、八千代中学校・広野小学校の現状などについて、事務局から説明し、各委員からの質問や意見をいただきました。

今後に向けて、慎重に地域の皆さまの意見を聞き取り、丁寧に対話を重ねていくことを確認しました。

※ 会議の議事録や配布資料については、市ホームページに順次掲載していきます。

◆今後の検討予定

次回から、以下の予定で本格的な議論を行います（回数は目安です。）。

第２回 （７月３日）	○地域アンケート回答の確認 ○学校のあり方について ○課題と対応方法について
第３回 （８月上旬頃）	○学校のあり方について（続き） ○課題と対応方法について（続き）
第４回 （９月上旬頃）	○学校のあり方について（続き） ○課題と対応方法について（続き） ○意見書のポイント・方向性の確認
第５回 （10 月上旬頃）	○意見書（案）について ○積み残しの整理

◆地域アンケート回答のお願い

地域の皆さまが現在の教育環境をどのように捉え、今後の学校のあり方をどのように考えているか、お声をお聞かせいただきたく、地域アンケートを実施しています。(別途、アンケート用紙を配付させていただいております。)
アンケートの回答期日は、令和８年６月２９日（月）です。
地域の未来を担う子どもたちにとってより良い教育環境を実現していくために、ご回答にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

アンケートとともに地域の皆様からのご意見をお待ちしております。
以下の事務局宛に、いつでもお寄せください。

【事務局】
帯広市教育委員会　学校教育部学校地域連携課
〒080-8670　帯広市西５条南７丁目１（帯広市役所庁舎８階　担当　持田）
TEL：0155-65-4199（直通）　E-mail：school_cooperationl@city.obihiro.hokkaido.jp

